



第二ぎんなん便り

社会福祉法人
熊本市手をつなぐ育成会
第二ぎんなん作業所
令和1年10月29日発行
第401号

10月

先日全国的に報道された特別支援学校での虐待事例はとても話を聞いていて耐えがたいものがありました。先生が生徒のことを本当に大事に、好きに思っていたのか疑問に思います。教師が生徒よりえらい、つよい存在だと変に考えているのかなとも思います。学校だけでなく社会の中には同じような考えを持っている方がおられます。自分はえらい、強いから周りの者は自分の言うことを聞く。だからやりたい放題、言いたい放題を繰り返す方もおられます。きっとそういう方がパワハラ問題を起こす方だと思います。障がいのある生徒さん達はうまく伝えることができません。それだけに辛く、悲しい思いをしているかもしれません。人を育てる時に大事なことは「子どもを泣かせるより、子どもに泣かされる（悩む）」の思いではないかと思えます。子どもを泣かせるのは簡単です。それは教師が手立てなく生徒に負けたときです。だからお互いの成長はありません。子どもが泣く分以上に教師が泣けば（悩めば）お互いの成長があります。特に特別支援学校では大切にしてほしいところです。そういう意味でも児童生徒を中心に据えた教育観を再検討してほしいものです。一人の先生だけの問題ではなく・・・このことは福祉の世界でも同じです。作業所の「利用者第一」という理念を再認識し利用者さんと接したいと思えます。

【大江小えのきまつり】

大江小学校PTAさんにお声掛けいただき、9/21(土)に「えのきまつり」に参加させていただきました。作業所製品(竹木製品)販売やくじ引きコーナー、ヨーヨーつりのコーナーをさせていただ

きました。天気よく、場所よきの好条件で多くの来客があり、ヨーヨーつりは過去最高の売り上げでした。



【パイロットウォーク】



熊本パイロットクラブさん主催のパイロットウォークが10/6(日)に開催され、作業所からも4名が参加させていただきました。秋風を受けながら下江津湖畔をウォーキングしたり、広木公園でレクリエーションをしたりして楽しみました。作業所のメンバーも初めて会う方々ともすぐに溶け込み、秋の一日を楽しく過ごされていたようでした。

【バーベキュー会食】



食欲の秋になり、お楽しみのバーベキュー会食を家族会の皆さんにさせていただきました。今年のメニューはバーベキューとスープ、サンドイッチ、牛乳寒天デザートでした。炭の匂いが漂う中、たくさんのお肉や野菜を次から次に焼いていただき、美味しくおなかの中に吸い込まれるように食べておられました。家族会の皆さんありがとうございました